

Q&A

Q1□信者ではありませんが礼拝に参列してもよいのでしょうか。

A1□カトリック教会の礼拝（ミサ）にはどなたでも自由に参加することができます。どうぞお出かけください。日曜日のミサには案内係のいる教会もありますので遠慮なくお尋ねください。当ホームページの教会案内にミサ時間の案内が掲載されていますのでご覧ください。

Q2□礼拝のなかで小さな丸いものをいただいて食べていますが、信者でない人もいただけるのでしょうか。

A2□ミサのなかでいただいている小さな丸いものは聖体と呼ばれるものです。イエス・キリストが最後の晩餐で弟子たちに食べさせたパンを表します。聖体はカトリック信者の人が受けることができます。信者でない方は司祭や奉仕者をとおして祝福を受けることができます。

Q3□聖堂で祈ったり、見学したりできますか。

A3□聖堂に入って祈ったり、見学したりするのは自由です。ただし教会の礼拝や行事が行なわれているときにはご遠慮ください。また聖堂の空いている時間は教会ごとに違いますのでお問い合わせください。

Q4□聖堂の入口にある「水」は何ですか。

A4□「聖水」と呼ばれるもので特別に祝福されたものです。信者は聖堂に入るとき聖水に指を浸して十字を切る習慣があります。それはかつて自分が受けた洗礼を思い起こし心を新たにするためです。

Q5□聖書講座に通ってもよいのでしょうか。

A5□教会にはさまざまな講座が開講されています。聖書の講座は一般向けとなることが多いので参加できると思います。ただ聖書講座といいましても内容は幅広いものですので、自分がどういうものを学びたいかを考えてから講座を選ぶことをお勧めします。

Q6□子どもを教会学校（日曜学校）に通わせたいのですが。どんな事をやっているのでしょうか。

A6□教会学校は土曜学校、日曜学校、子供会などの呼び方がされますが、主に信者の子どもの信仰教育のお手伝いをするところです。信者でない子どもも受け入れているところも多いです。神さまやイエスさまのことを子どもにもわかりやすく教えてくれますので、興味がありましたら近くの教会をお訪ねください。

Q7□神父様とお話がしたいのですが、どうすればよいのでしょうか。

A7□あいさつ程度のことでしたら日曜日のミサの前後に声をかけることは可能ですが、相談事でしたら予め約束を取り付けた方がよいでしょう。突然に訪ねて行っても留守であったり、他の用があったりということもありますので、事前に電話などで予約をしてからお訪ねすることをお勧めします。

Q8□信者でなくても結婚式やお葬式ができますか。

A8□信者でなくても結婚式もお葬式も教会ですることはできます。ただし、すべての教会や司祭が引き受けているわけではありませんのでご注意ください。事前に司祭に相談することをお勧めします。 [リンク](#) カトリック教会の結婚観

Q9□カトリックの洗礼を受けたいのですが、どうすればよいのでしょうか。

A9□カトリックの信者になるためには洗礼を受ける必要があります。洗礼を受けるためにはキリスト教のことを学んでいただくこととなります（聖書や教会のことについて）。どの教会にも洗礼を希望する方のための講座（キリスト教入門講座）が開講されています。お近くのカトリック教会に問い合わせてください。当ホームページの教会案内にも講座の情報が掲載されていますのでご覧ください。

Q10□ロザリオって首にかけてもいいのですか。

A10□ファッションとしてロザリオを首にかけている人を見かけることがありますが、ロザリオは祈りを助ける道具として使われるものです。普段からポケットやバッグにロザリオを入れておいて、時間があるときにそれを取り出して祈りをしている人もいます。首にかけるというのはロザリオ本来の使い方から考えるならば間違いということになります。

Q11□一般の店で購入した十字架のネックレスやメダイを祝福してもらえますか。

A11□自分の信仰を助けるものとして大切にする、そのような気持ちで身につけていただけるとしたら祝福はできます。